

本
十

丙
一七三
一〇

立案 昭和七年二月十一日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長



宗秩寮總裁

示 知

宮内事務官

故海軍中佐益田康彦位階追陞ノ件

昭和七年二月十一日
裁可
二月十四日達
官報報告済
臺帳記入
二月十五日

二月十一日

宮内省

裏面白紙

317



故海軍中佐益田康彦位階

追陞ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和七年二月十二日

内閣總理大臣犬養毅



内閣

裏面白紙

海位第三三號

起	案
昭和七年二月十日	昭和七年二月十日
裁可	決定
昭和七年二月十二日	昭和七年二月十日
施行	
昭和	
年	
月	
日	

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

故海軍中佐益田康彦位階追

陞、件
辭令案
例文

二月四日付

内閣

叙從五位昭聖元年曾受故海軍中佐共位勳等 益田 康彦

大正五年十一月一日任海軍少尉兼在職中事以上

右文武官叙位進階内則第四條ノニ依リ

謹ミテ 奏ス

昭和七年二月十日

海軍大臣大角岑生



海軍

昭和七年二月十日

海軍大臣大角岑生



内閣總理大臣大養毅殿

故益田海軍中佐ハ多年軍職ニ在
リテ克ク其ノ任務ヲ盡シ功績顯著
ノ者ニ候處不幸病ニ罹リ二月四日
死去候ニ付テハ特ニ位一級被追陞
度別紙上奏書進達ス

裏面白紙

一七〇三
一海軍中佐正六位勳四等目原亮

右特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記並辭令及回送候
條傳達方御取計有之度候也

昭和七年二月十二日

宗濤察給哉

海軍大臣

宮内省